

Peripheral Driver Generator V.2.04 ご使用上のお願い

Peripheral Driver Generator V.2.04の使用上の注意事項を連絡します。

- RX630グループMCUの消費電力低減機能を使用する際の注意事項

1. 該当製品

Peripheral Driver Generator V.2.04

2. 内容

RX630グループMCUの消費電力低減機能を使用するための以下の関数を呼び出すコードを該当製品で生成し、それをユーザプログラムに記述すると、ビルド時にエラーになります。

```
R_PG_LPC_GetStatus  
R_PG_LPC_WriteBackup  
R_PG_LPC_ReadBackup
```

発生例 :

```
-----  
#include "R_PG_default.h" /* プロジェクト名"default"のヘッダを */  
/* インクルード */  
void Function(void)  
{  
    R_PG_LPC_WriteBackup( data, count );  
}
```

3. 回避策

これらの関数を使用する場合は、以下のようにr_pdl_lpc.h および r_pdl_definitions.hをインクルードしてください。

発生例の回避例：

```
-----  
#include "R_PG_default.h"  
#include "r_pdl_lpc.h"          /* 追加 */  
#include "r_pdl_definitions.h" /* 追加 */  
void Function(void)  
{  
    R_PG_LPC_WriteBackup( data, count );  
}
```

4. 恒久対策

Peripheral Driver Generator V.2.05で改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。